

事業所名

放課後等デイサービス くむくむ

支援プログラム

作成日

2025年

1月

30日

法人（事業所）理念	誰もが笑顔で暮らせる社会の実現をめざして、自分らしい人生を歩むために・・・支援を必要としている子どもや親が共に育ちあう場を作ります。					
支援方針	「働くこと」「就職すること」について目を向け、自立する際に必要となる判断力や価値観、知識、技能を在学中から身に付けることを目的として、様々な体験活動を仲間とともに行うことで喜びや達成感を共有しながら「できること」を増やし、自信を持って社会で歩んでいけるよう一緒に取り組んでいきます。					
営業時間	平日	14時	30分	17時	30分	送迎実施の有無 あり なし
	土曜日 長期休暇	10時	00分	16時	00分	
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、手洗い、整理整頓、荷物の準備や片付け等を意識できるよう、その都度声かけをし、内容・方法を具体的に伝えることで、基本的な生活スキルの獲得を目指します。できたことはしっかりと認め、成功体験を積み重ねることで、自ら進んで行動できるよう支援します。 ・来所時の検温や利用時の体調の観察等を通して、健康状態を把握します。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・製作活動の中で裁縫やカード作り、ビーズのひも通しなどを行うことで、指先の巧緻性を向上させる支援を行います。 ・サッカーや野球などの公園遊びを通して「走る」「飛ぶ」「投げる」などの粗大運動を行い、上肢・下肢の運動・動作の習得を目指します。また、ブランコやトランポリンなどの遊具を使ったり、スプーンリレーや障害物競走などの活動を取り入れることで、動作を円滑に行えるよう感覚統合を促します。 ・子どもたち自身が興味をもち、楽しく参加できるように、活動内容を工夫していきます。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・プットインや仕分け作業などの作業訓練を通して、空間把握に関する認知の形成を行います。個々の特性に応じて、作業の内容や伝え方を工夫し、できることを増やしていきます。 ・スケジュールの可視化や環境を構造化することにより、見通しをもって活動に参加できるように支援します。 ・菜園活動と調理活動の中で、自身で育てた野菜を調理する体験を通して、食に関する関心を高めるとともに、食材に合った調理方法や調理器具の使い方を学び、将来自立した生活の中で豊かな食生活を行うことができるよう支援します。 ・花見や新緑・紅葉など、季節を感じるができる場所での活動を設定し、豊かな感性を育てていきます。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が何を伝えたいかの把握して、どのような内容にも共感的に対応し、「伝わった」「わかってもらえた」という経験を積み重ねることで、自分の伝えたいことを相手に伝える力を育みます。 ・本人の考えを尊重しながら、自分の思いが適切な言葉で相手に伝えられるよう、言い方や伝え方など、その都度声をかけていきます。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・SSTや日々の活動、遊びを通して、集団の中でのルールを守り、伝える力、相手の意図をくみ取る力を仲間とともに育んでいきます。集団活動が苦手な子どもに対しては、本人の思いに寄り添いながらスモールステップで集団活動に参加できるように、まずは1対1や小集団での活動の中で関わり方を知り、理解できるようにしていきます。状況によっては職員が間に入り、他者との関わりを促します。 ・友だち同士で意見が異なる場面では職員が間に入りながら話を聞き、自分の気持ちや要望の伝え方、相手の気持ちを思いやる心づかいなどを具体的につたえるようにします。意見が衝突したときには折り合いのつけ方をその都度伝え、成功体験を積み重ね、自分の力で解決できる力を育んでいけるよう支援します。 				
家族支援	面談、送迎時、連絡帳などで、本人や家族の思いを聞き支援に活かしていきます。また、関係機関との連携を図っていきます。			移行支援	当事業所や移行先での本人の様子や支援内容について情報を共有し、スムーズに移行できるよう支援目標や支援内容を設定していきます。進路や移行先の選択について、本人や家族へ相談援助を行います。	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関との情報共有、連携を図り、支援の方向性を統一していきます。 ・ひまわり祭りに地域の方に来場していただき、作品の販売などを通して、子どもたちの頑張っている姿や事業所の支援内容について知っていただく機会をつくっています。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修（月1回を基本に）やケース検討を通して最新の知識や実践的なスキルを学んでいます。 ・定期的な評価とフィードバックを通して、多角的な視点から職員の成長を支援しています。 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回のひまわり祭り ・ひまわり系列の3事業所のレクリエーションとして、スポーツ交流会を開催しています。 ・ひまわり他事業所と男子会・女子会を計画実施 					